

アジア太平洋トレードセンター株式会社
令和7年度経営再建計画

概要

当社は特定調停に基づく再建計画の着実な遂行を重点目標としている。返済計画を維持するための資金残高確保のため、不動産賃貸事業者としての競争力の強化により安定的な収益を確保しつつ、施設の経年に対応するための保全工事を行い、A T C ビルの不動産価値の維持及び向上を目指す。また、咲洲地区の賑わい創出のために集客機能の一層の強化を図るとともに、公共部門の活性化を通して産業振興に寄与する。

(目標1) 特定調停に基づく債務の返済及び返済等のための資金の確保

- ・A T C ビルは築30年が経過しており、今後多額の保全工事費用が必要となるが、適切な管理や改修を行うことにより、その不動産価値を維持向上させつつ、同時にコスト削減も図ることで収益を向上させる。
- ・令和7年度は、快適な施設環境の維持、向上のため、空調機の更新に本格的に着手するとともに、令和8年度から開始する昇降設備の更新計画を作成する。
- ・また、万博が4月に開幕し、国内外から多くの人やモノがベイエリアに流入することが想定され、当社にとって大きな影響が生じられると思われる。これを最大限に活かすため、複合施設の強みを発揮しつつ、新たな中期経営計画に掲げる既存事業の創造的革新、新規事業の創出、さらには、広報戦略の強化を図り、営業収益の増加を図る。

【指標：資金残高】

(単位：百万円)

	令和7年度 (目標)	中期計画	令和6年度 (実績)	令和5年度 (実績)
資金残高	5,215	5,185	5,219	4,996

(目標2) オフィス部門の収益確保

- ・大阪・関西万博に関連する建築・内装関係テナントが順次退居するが、会期中の運営業務に参画する事業者などを中心に誘致活動を行う。
- ・新たにI T M棟12階に開設する「A T C L O U N G E」を、夢洲を一望できる特別な魅力スポットとして活用することにより、オフィスビルとしての価値向上を図り、新規誘致に努める。

【指標：オフィス部門営業利益】

(単位：百万円)

	令和7年度 (目標)	中期計画	令和6年度 (実績)	令和5年度 (実績)
営業利益	2,761	2,761	2,982	2,694

(目標3) 商業部門の収益確保

- ・ I T M棟2階区画に誘致した株式会社商船三井の常設型ミュージアムの7月開業に向けた準備を進めるとともに、開業の効果を最大限活用すべくミュージアムへの送客活動にも注力する。
- ・ 万博に向けたインバウンド対応として、近隣ホテルとの連携を強化するとともに、商業店舗への研修を行い、海外からの顧客ニーズにも対応したサービスの提供を行い、全館の活性化に努める。

【指標：商業部門営業利益】

(単位：百万円)

	令和7年度 (目標)	中期計画	令和6年度 (実績)	令和5年度 (実績)
営業利益	358	357	395	368

(目標4) ホール部門の収益確保

- ・ 開業以来据え置いてきたA T Cホールの利用料金を改定するとともに、令和6年度に実施したリニューアルの効果を最大限発現させることで、収益力の強化を目指す。
- ・ 夏休み催事として、ロンドン大英自然史博物館の国際巡回展である『巨大恐竜展』をA T Cホールで開催するとともに、A T CギャラリーやI T M棟4階の特設会場等を複合的に活用し、展覧会などの長期利用誘致に努める。

【指標：ホール部門営業利益】

(単位：百万円)

	令和7年度 (目標)	中期計画	令和6年度 (実績)	令和5年度 (実績)
営業利益	456	456	484	492

(目標5) 公共部門の活性化

- ・ 日本国際博覧会協会と連携するT E A M E X P O自然・環境セッションを継続して実施する。万博会場においても、テーマウィーク企画としてT E A M E X P Oパビリオンで脱炭素と地球温暖化に関するセミナーを開催し、エコプラザと万博

会場を中継で結ぶ。また、他にも大阪ヘルスケアパビリオンのリボーンチャレンジの場外展示を大阪産業局と連携して取り組むなど、万博のレガシー継承に繋がる活動を展開し、出展企業の誘致に努める。

【指標：出展者数】

(単位：社)

	令和 7 年度 (目標)	中期計画	令和 6 年度 (実績)	令和 5 年度 (実績)
出展者数	389	389	381	372

(目標 6) 来館者数の増加

- ・ 中期経営計画の重点課題として掲げた広報戦略の強化に取り組み、来館者に感動と驚きを感じていただけるよう施設の魅力を一層高め、それを効果的に発信する。量・質双方でレベルアップを図り、プロモーションライブの誘致やサブカルチャーにかかる取り組みを一層進め、更なる賑わいの創出に努める。
- ・ 地域連携においては、住之江区との連携強化やサキシマ meets による地域企業との連携を一層進める。

【指標：来館者数】

(万人)

	令和 7 年度 (目標)	中期計画	令和 6 年度 (実績)	令和 5 年度 (実績)
来館者数	609	609	646	627